

◆ 巻頭言 ◆

青“旬”18きっぷと5人の仲間

管理部長 小山茂樹

青春18きっぷは、主に学生に合わせた春季・夏季・冬季休暇中の期間限定でJR全線の快速と普通列車の普通車自由席が乗り放題となっている。

このきっぷの名称から、「18」を年齢制限と思っている人は多いようで、実は私もその一人だった。

ところが、誰もが使えるということを知り、現在私は、年齢様々な5人のグループでこのきっぷを利用し、日帰りの旅を楽しんでいる。

我々の旅は平成18年に始まり、既に7回を数えているがコンセプトは“旬”である。従って行き先は漁港が多く「大津」「沼津」「真鶴」「保田」「清水」など、まさしく旬の魚と食文化といったところである。

電車内から見る青い海は気持ちを雄大にし、心をなごませてくれる。東海道線国府津駅の手前あたりだろうか、太平洋が眼下に広がる様は雄大でその瞬間ちっぽけなことを忘れさせてくれる。

先般車内に年配の方が乗車してきた時のこと。メンバーの2人が同時に席を譲ったところ、二つの空いた席を見て遠慮してか、暫くして「ありがとう」と言って座った。これも普通の光景である。

また、車内での語らいは、仕事から家庭・趣味まで幅広く楽しい。

今の時代が創り出す喧騒の世界から一瞬でも抜け出すために、我々の青“旬”18きっぷの旅はこれからも是非続けたい。